

GIGA

LEDフォグバルブS2800GSシリーズ

取扱説明書・車検対応書

はじめに

この度は、GIGA製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
製品を正しく安全にご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解したうえでご使用ください。
お読みになった後も、取扱説明書はなくさないよう大切に保管してください。

■注意事項の定義

この取扱説明書では、注意事項の表示について、下記の見出しにより識別しています。

- 警告** …警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
- 注意** …注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じるおそれがあります。
- 禁止** …禁止行為を行うと、法律違反や条例違反となります。
- 参考** …本品を使用するうえで、知っておいていただきたいことについて説明します。

■使用上のご注意

- 警告** 本製品は、バルブ交換可能な純正装着LEDフォグランプの交換用バルブ用途に設計しています。
それ以外の灯具への取り付けや本書に記載している方法以外の取り付けは行わないでください。配光不良や製品故障などの不具合が発生するおそれがあります。
- 警告** 本製品を分解・改造しないでください。回路ショートにより発熱・発火・故障・機能低下や感電などの原因となります。
- 注意** 灯具の改造や変更をした車両には使用しないでください。
- 注意** 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- 注意** 車両灯具のレンズ面やリフレクターにキズやくもりがある場合、バルブ本来の性能を発揮できないことがありますので、事前に灯具の状態をご確認ください。
- 注意** 車両に装備されている機能装置の一部は、純正バルブを装着していることを前提にしている場合があります。本製品使用時に、以下の機能装置で発生した誤作動及び事故・損害については責任を負いかねます。
(自動ブレーキ／衝突被害軽減ブレーキ・車間距離警報・誤発進抑制制御・車線逸脱警報・クルーズコントロール・オートハイビーム・自動運転・その他カメラ／ミリ波レーダー／レーザーを使用した装置)
- 注意** 点灯中は、バルブを間近で直視しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となるおそれがあります。
- 注意** 幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込んだり事故のおそれがあります。
- 禁止** 本製品が指定する灯具以外の箇所に使用しないでください。周囲の交通の妨げになります。

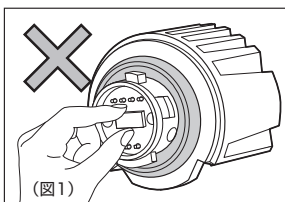
- 参考** 本製品はノイズ発生を抑制する設計をしておりますが、ラジオやテレビなどの電波の弱い地域では、雑音が入る場合があります。
- 参考** エンジン始動時や電圧が安定しない時などに、光がちらついて見える場合がありますが製品異常ではありません。

■取付上のご注意

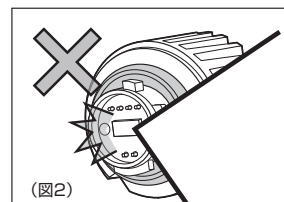
自動ブレーキなどに使用される前方を監視するカメラやレーダーなどを装備した車両は、自動車特定整備事業の認証を取得していない事業者でフロントバンパーまたはフロントグリルの脱着をすると道路運送車両法違反となります。フロントバンパーまたはフロントグリルを取り外して本製品を取り付ける際は、必ず自動車特定整備事業の認証を取得した事業者による作業を依頼してください。

- 警告** バルブは、灯具に取り付ける前に点灯させないでください。灯具外で点灯させますと思わぬ事故、ヤケド、火災のおそれがあります。
- 警告** 点灯中、消灯直後の交換作業は行わないでください。また、バルブが高温になっている際は、熱が充分さめてから作業を行ってください。
- 注意** バルブ交換作業は、平らな場所で、十分なスペースと安全を確保して行ってください。又、車両は、ギアをパーキング又はニュートラルにして、パーキングブレーキを掛け、エンジンを切りランプを消灯し、ショート防止のためバッテリーのマイナス側端子を外してから作業を行ってください。
- 注意** バルブを装着する際、口金形状を確認し、確実に装着してください。誤った方法で装着したり、車両側端子の劣化や緩みなどがあるとバルブが正しく接続・固定されず、接触不良・バルブ落下・過熱・破損の原因となります。
- 注意** LED表面を触ったり、物をぶつけたりしないでください。(図1)(図2)
LED発光時に過剰に発熱し、表面が変色するおそれがあります。

●LEDに触らない



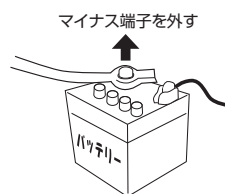
●LEDにぶつけない



本製品を安全に取り付けるため、以下のことを必ずお守りください。

ショート防止のため、バルブ交換作業中は車両バッテリーのマイナス端子を外し、バルブに通電しない状態にしてください。

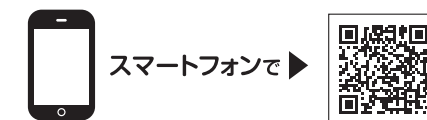
- 注意** ショートすると、車両コンピュータなどに重大な不具合が発生する場合があります。
- 注意** 車種や装備品によっては、バッテリーを取り外す時の注意事項がある場合があります。詳しくは自動車の取扱説明書をご確認ください。



- 参考** 本製品の取り付けには、専門の技術と知識が必要です。お客様自身で交換が困難な場合は、必ずカー用品取扱店などの専門店に作業をご依頼ください。

■バルブの交換方法

車種ごと交換方法については、カーメイトのホームページでご覧いただけます。



パソコンで
<https://db.carmate.co.jp/matching/output/bulbimg/s2800gs.pdf>

■車種別取り付け情報のご案内

ご利用方法

※PDFファイルの閲覧ソフトが必要です。

- ① <https://db.carmate.co.jp/matching/output/bulbimg/s2800gs.pdf> にアクセスします。
- ② 取り付ける車種の「フォグランプ車種別取り付け情報」を選択してください。

株式会社 **カーメイト** 〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11
商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター
TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

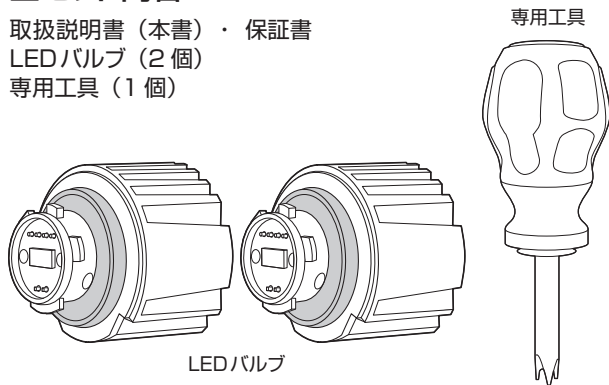
ご愛用者登録をしてアンケートに答えると
抽選でプレゼントが当たる!

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の誤った取り扱いでの事故について、当社はその責任を一切負いません。

交換方法(例)

■セット内容

取扱説明書(本書)・保証書
LEDバルブ(2個)
専用工具(1個)



車種により交換方法は異なるので、下記手順は一例です。
「手順6」で配光を確認するため、片方ずつ交換してください。

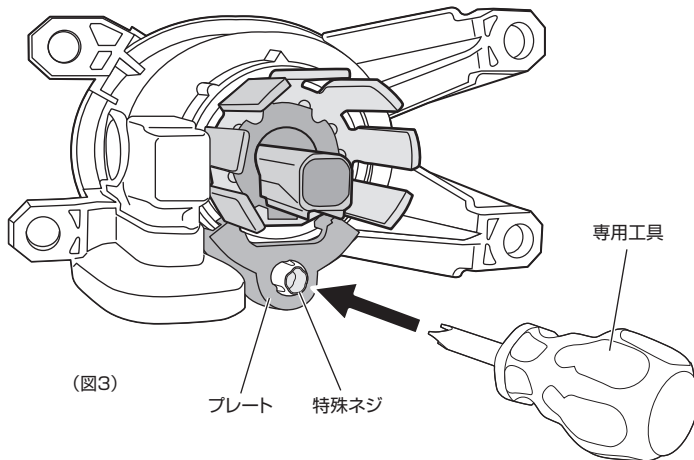
【手順1】

純正バルブの車両側のコネクタを外します。

【手順2】

付属の専用工具を使用して特殊ネジ(※)とプレートを取り外します。(図3)

(※)トルクスネジが使用されている場合があります。



(図3)

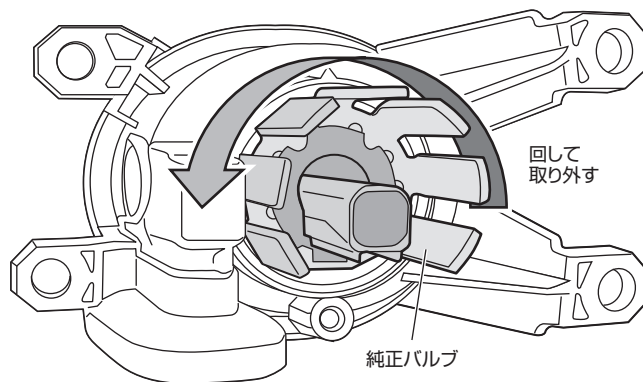
- 特殊ネジとプレートの取り外し作業が困難な場合は、車両からフォグランプユニットを取り外して作業してください。
- 車両によっては特殊ネジとプレートが無い場合があります。その際は【手順3】に進んでください。

【手順3】

純正バルブを反時計回り(※)に回転させ、灯具から取り外します。(図4)

※車両によっては回転方向が反対場合があります。

- 取り外した純正バルブは大切に保管してください。

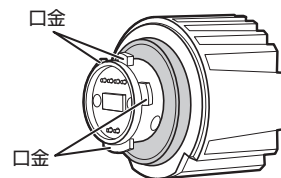


(図4)

【手順4】

本製品の口金の向きを確認し、時計回り(※)に回転させ灯具に取り付けます。

※車両によっては回転方向が反対場合があります。



【手順5】

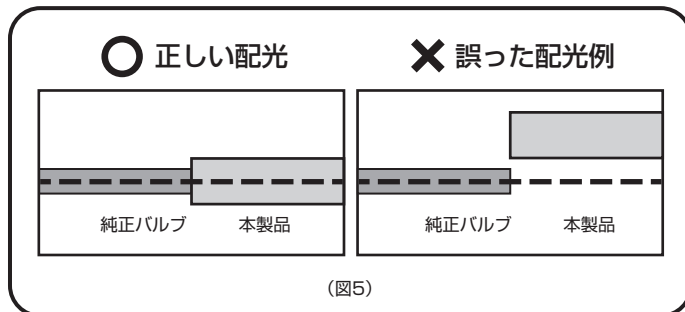
車両側のコネクタを本製品に差し込みます。バッテリーのマイナス端子を接続し、フォグランプスイッチをONにして動作確認を行ってください。

【手順6】

片側の交換作業が終了したら、本製品と純正バルブを見比べ、正しい配光であることを確認してください。(図5)

誤った配光の場合は、本製品を正しく取り付けできていない可能性があります。取り付け状態を確認してください。

※純正バルブと照射範囲が異なる場合がありますが、本製品の仕様のため異常ではありません。



(図5)

■トラブルシューティング

症 状	原因・対処方法
発光色の一部分だけ異なる色に見える	●灯具側の構造特性により、灯具内部の色が影響を及ぼしている可能性があります。本製品の不具合ではありません。
バルブが点灯しない	●コネクタは確実に接続されていますか？ ●バッテリーが正しく接続されていない可能性があります。接続し直してください。 ●車両のヒューズが切れているか、故障している可能性があります。その場合は、新しいヒューズに交換してください。
配光が純正LEDバルブと大きく異なる	●本製品を正しく取り付けできていない可能性があります。取り付けの際は、本製品を確実に回転させてください。

本製品の車検対応に関して

発光色

本製品は、保安基準に基づく発光色(JIS D5500 色度範囲)の車検対応品として設計・生産されています。

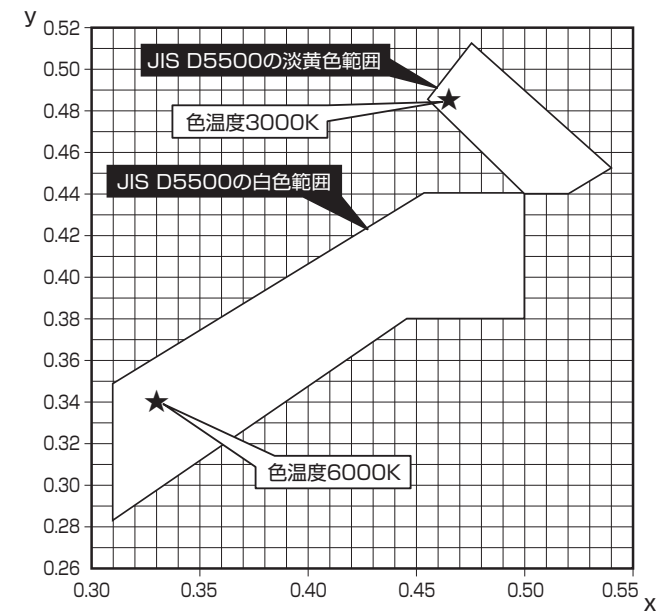


車両状態およびフォグランプユニットの損傷、劣化などの影響で、バルブの性能(発光色)を十分に発揮できない場合があります。



目視で検査を行う検査場だと、車検非対応と判断される場合があります。上記のような場合には、元の純正バルブに交換してご対応ください。

◇色座標



※発光色は、JIS D5500の「白色範囲」または「淡黄色範囲」内となっています。